

複雑化した現代社会で子どもたちの「自ら育つ力」を養うために、何をすべきか。大規模開発が難しい時代において、コンパクトシティなどの考え方が進む中、このような環境下でどのように子どもを育てていけばよいか。

まちづくりを「子ども」という視点で捉え、取り組んでいくきっかけとするため、小田原市行政戦略アドバイザーで「子ども環境学会代表理事」でもある放送大学の仙田 満教授をお迎えし、加藤市長との対談（公開アドバイザリー）を開きます。

子どもにやさしいまちづくり ～仙田 満氏による公開アドバイザリー～

2011年 **10/30** (日)

16:00～17:30



場 所：小田原地下街

(JR 小田原駅東口)

内 容：仙田満氏と加藤市長の対談
(公開アドバイザリー)

対 象：自由参加

参 加 費：無料

問 合 せ：小田原市役所企画政策課
電話 0465-33-1253

小田原地下街では「小田原マルシェ」開催中！

「小田原マルシェ」とは、地元で作られた品質の高い品物を安心の価格で提供する新しい「市」。10月30日の公開アドバイザリー会場で開催中です。

仙田 満

1942年横浜市生まれ。工学博士。東京工業大学建築学科を卒業し、1968年に環境デザイン研究所を創設。琉球大学工学部教授、名古屋工業大学教授、東京工業大学工学部教授を経て、放送大学教授に。2005年からは環境デザイン研究所長を務める。日本建築学会会長、日本建築家協会会長、日本学術会議会員を歴任し、現在は、子ども環境学会代表理事として『子どもの環境』に係る総合的な学術研究や啓蒙、事業の提案や推進といった活動を行っている。